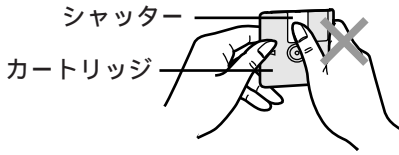
MDについて

■美しい音を保つために

シャッターは開けないで！

万一シャッターが開いてしまったときには、すぐに閉めてください。中のディスクには直接触れないでください。

置き場所に気をつけて！

以下のようなところには置かないでください。

- 直射日光が当たるところや、車内など温度の高いところ
- 風呂場など、湿度の高いところ
- 海辺や砂場など、砂ぼこりの多いところ

お手入れ

カートリッジに、ほこりやごみがついたときは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。

使用上のご注意

■本体

1. 本製品は振動に対して、音飛びしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれる場合があります。
2. 以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。
   - 強い衝撃や落下
   - 雨に濡らす
   - 風呂場など湿気が多いところでの使用
   - 倉庫などほこりが多いところでの使用
   - 暖房器具の近くなど温度が高いところでの使用

■インサイドホン

本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

■充電式電池

- 長時間使用しなかった後は、充電しても通常の持続時間より短くなることがあります。何回か使うと通常に戻ります。
- 充電中は熱を持ちますが異常ではありません。
- 放送に雑音が入ることがあるので、使用中のラジオの近くで充電しないでください。

主な仕様

形　　式：ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式：半導体レーザー（λ＝780 nm）による非接触光学式
サンプリング周波数：44.1 kHz
圧縮/伸長方式：ATRAC方式※
チャンネル数：2チャンネル(ステレオ)　1チャンネル(モノラル)
周波数特性：20 Hz～20,000 Hz（＋0 dB～－6 dB）
ワウ・フラッター：測定限界値以下
出力端子：ヘッドホン 22 Ω
実用最大出力：3.5 mW＋3.5 mW
電　　源
充電式電池：DC 1.2 V（専用充電式電池）

電池持続時間

使用電池	持続時間
充電式電池	約24時間

（付属充電式電池フル充電時）

寸法(W×H×D)
本体寸法：75.5×82.5×20.4 mm
最大外形寸法：81.3×82.5×20.6 mm（EIAJ）
質　　量：約130 g (充電式電池含む)　約105 g (充電式電池含まず)
充電器
入　力：AC100 V　50/60 Hz 7 VA
出　力：DC 1.2 V　0.7 A

- 電池持続時間は、水平に置いて連続再生した場合の時間です。使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※本機はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	
販売店名	☎（　）　－		

Panasonic

ポータブルMDプレーヤー

取扱説明書

品番　SJ-MW1/SJ-MW2/SJ-MW3

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き　　上手に使って上手に節電

MiniDisc

松下電器産業株式会社　デジタルAVネットワーク事業部
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号

RQT5569-S　F0500ES0

Panasonic　　持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	SJ-MW1/SJ-MW2/SJ-MW3
保証期間	お買い上げ日から　本体1年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）　－
※販売店	住所・氏名 電話（　）　－

松下電器産業株式会社　デジタルAVネットワーク事業部
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

付属品の確認

□**ステレオインサイドホン**（LOBAB0000121）

□**ジョイント式リモコン**
（SJ-MW1/SJ-MW2 ：N2QCBD000005）
（SJ-MW3 ：N2QCBD000006）

□**ニッケル水素充電式電池**
充電式電池ケース（RFA0475-Q）から取り出してご使用ください。

□**充電器**（RP-BC250HSY1）

□**キャリングケース**（RFC0063-T）

□**ハンドストラップ**
（SJ-MW1/SJ-MW2 ：RKH0049-Q）
（SJ-MW3 ：RKH0049-1Q）

□**カットゲージ**
使い方は同梱の「ピクチャーフレームの使い方」をご覧ください。

（かっこ内の品番が現品の品番表示と異なる場合がありますが、仕様は同じです。）

■付属品の買い替えについて
サービスルートでお買い求めいただけます。上記かっこ内の品番でお買い上げの販売店にご注文ください。（ニッケル水素充電式電池は別売り品 HHF-1PSC/1B をお買い求めください。）
■別売り品でお買い求めいただけるもの
「電源の準備」（☛ 3 ページ）、「別売り品と組み合わせて使う」（☛ 12 ページ）をご参照ください。

■この説明書は SJ-MW1/SJ-MW2/SJ-MW3 共用です。
本体イラストは SJ-MW1 を使用しています。

<無料修理規定>

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご提示がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

電源の準備

1 充電する

購入直後も充電必要

2 充電後、本体に入れる

充電式電池について

■充電時間と再生時間
（付属充電式電池をフル充電した場合）

充電時間	再生時間
約 3 時間	約 24 時間

- 約 90 %の充電で、充電ランプが消灯し、その後さらに 1 時間充電し続けると、フル充電になります。
- 使用条件によって、再生時間が短くなることがあります。

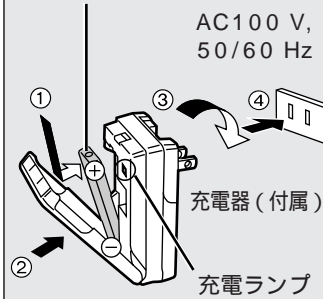
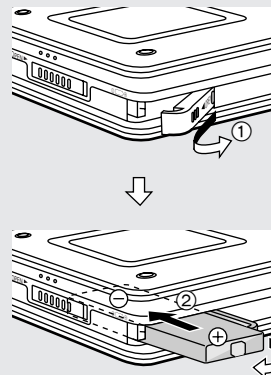
■充電可能回数は
約 300 回
充電しても持続時間が短くなった場合は、寿命です。

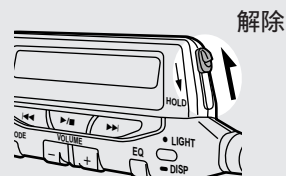
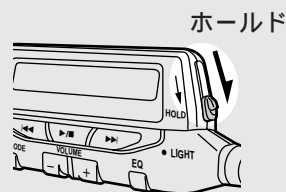
■継ぎ足し充電できます
ニッケル水素充電式電池は、電池残量を使い切らなくても継ぎ足し充電が可能です。

■買い替えは（別売り品）
ニッケル水素充電式電池
HHF-1PSC/1B
充電器
RP-BC250H

電池残量表示について

リモコンの表示パネルに以下の 4 段階で表示されます。

■電池残量表示が点滅したら
充電式電池を充電してください。

ホールド機能

リモコン操作のみ

誤って操作ボタンが押されても受け付けないようにする機能です。

次のようなことを防ぎます。
- 使用していないときに電源が入り、電池が消耗する。
- 使用中に誤ってボタンが押され、再生が中断する。

“ HOLD ” 表示について
つまみの位置を[**HOLD**]にしたときリモコンの表示パネルに約 2 秒間表示されます。
同時に表示パネルが、シースルー（透明）になります。

お知らせ
リモコンを HOLD 状態にしても本体の操作はできます。

まず聞く

5

2

3

4

5 4 1

■モノラル再生

モノラル録音モードで録音されたディスクを再生すると、自動的にモノラル再生になります。

■リジューム機能

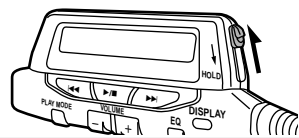
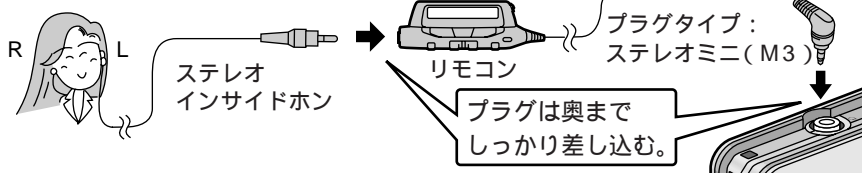
停止後、またはその約10秒後自動的に電源が切れたあと、本体またはリモコンの[▶/■]を押すと、停止したところから再生します。ただし、ディスクを取り替えたり、電池を入れなおした場合は、1曲目から再生します。

■この表示の意味は

表示	意味
BLANK	録音されていないディスクが入っている
HOLD	ホールド状態になっている
NoDISC	ディスクが入っていない
T−READ	※TOC読み込み中
ERROR	TOC読み込み中、または再生中に異常が発生
U01	充電式電池残量が無くなった

※TOC：曲の位置、区切り、曲順などに関する目次情報

1 リモコンのホールド状態を解除する

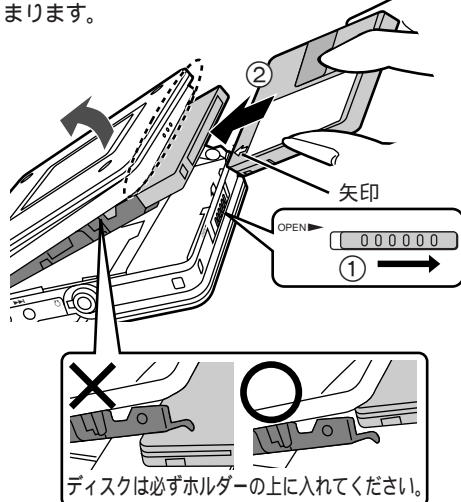
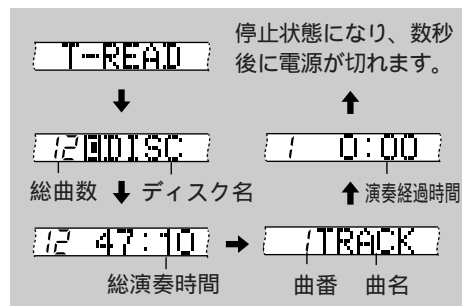
（━━▶ の方向に動かす）

2 リモコンとステレオインサイドホンをつなぎ、[🎧]端子に接続する

3 ディスクを入れる

① [OPEN ▶]つまみを矢印の方向に動かす。
ふたが開きます。

② ふたの端面（ 部分）まで、いったんディスクを押す。（ラベル面を上にして矢印の方向に）
ディスクが約7 mmほど手前に戻った状態で止まります。

③ ②の状態のまま、ふたを閉める。

ディスクが自動的に本体の中に引き込まれます。（スマートチェンジ機構）

電源が入り、ディスクの情報を読みとります。

■ディスク名、曲名の表示は

- 一度に表示しきれない場合、スクロール表示（文字が左へ移動）されます。（スクロールは1回です。）
- ディスク名、曲名が入っていないディスクは、"–♪♪♪–"が表示されます。

4 再生を始める

PLAY ➡ 再生が始まります。

全曲の再生が終了すると自動的に停止します。

再生を止め、電源を切るには

5 音量を調整する

VOL 12 音量レベル0～25まで

お知らせ

再生中に、リモコンの表示が消えたり、表示内容に異常が見られたときは、いったんリモコンのプラグを本体から抜き、もう一度しっかりと差し込んでください。

ディスクを取り出すには

[OPEN ▶]つまみを矢印の方向に動かす。

ふたが開いて、ディスクが出てきます。

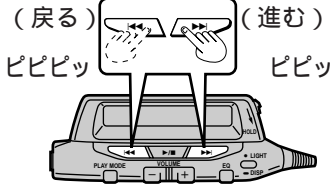
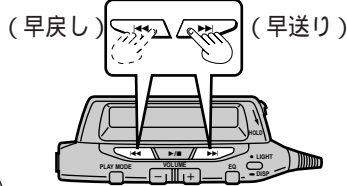
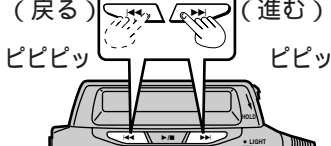
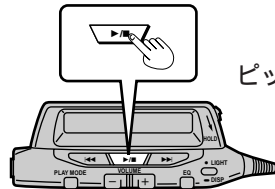
もっと使いこなす

リモコンの操作方法については、8ページもあわせてご覧ください。

	本体の場合	リモコンの場合	お知らせ

曲を前後にとび越す（スキップ機能）

本体の場合 再生中にポンと押す

リモコンの場合 再生中にポンと押す

お知らせ
- [▶▶|]を一回押すと次の曲の頭から、[|◀◀]を一回押すと再生中の曲の頭から聞くことができます。
- [▶▶|]または[|◀◀]をポンポンとくり返し押すと、連続して曲をとび越せます。

早送り・早戻し（サーチ機能）

本体の場合 再生中に押し続ける

リモコンの場合 再生中に押し続ける

お知らせ
- 早送り状態で最終曲の終わりまでくると、指を離したとき※停止状態になります。
- 早戻し状態で1曲目の頭までくると、指を離したとき1曲目の再生になります。

好みの曲から聞く（トラック指定機能）

本体の場合

1 ※停止中に押して曲を選ぶ

2 選んだ曲を再生する

リモコンの場合

1 ※停止中に押して曲を選ぶ

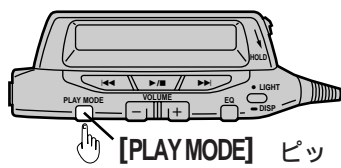
2 選んだ曲を再生する

お知らせ
- 押したままにすると曲番が連続して変わります。
- 1曲目で[|◀◀]を押すと最終曲になります。
- 最終曲で[▶▶|]を押すと1曲目になります。

※停止中（停止状態）とは
（☛ 4、5ページ）
ディスクを入れた後、または再生を止めた後、自動的に電源が切れるまでの約10秒間

くり返し聞く（リピートプレイ）／順不同で聞く（ランダムプレイ）

リモコン操作のみ

再生中または※停止中に押す

※停止中に操作したときは、再生モードを選んだ後、[▶/■]を押してください。

押すたびに下記のように切り換わります。

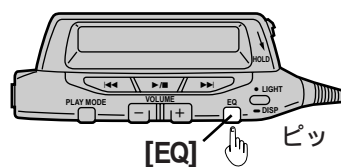
1曲リピート（1-⟳）
1曲をくり返す
↓
全曲リピート（⟳）
全曲をくり返す
↓
ランダム（RANDOM）
全曲を順不同に1回再生し、自動的に停止
↓
解除（表示なし）

お知らせ
- 全曲リピート状態にしておくと、最終曲から1曲目へのとび越し、早送りができます。
- ランダムプレイ中は、再生し終わった曲へのとび越し、早戻しはできません。
- ディスクを取り替えたときは、もう一度、設定しなおしてください。

音質を変える

再生中または※停止中に押す

押すたびに下記のように切り換わります。

お知らせ

S-XBS：迫力のある重低音で聞く。
TRAIN：電車内の迷惑な音漏れや長時間使用したときの聞き疲れを軽減する。

リモコンの使い方

表示パネルについて

■パネルの点灯

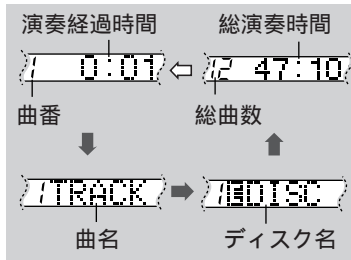
- 本体、リモコン操作時に約５秒間点灯し、暗い所で使うのに便利です。
- 曲名、ディスク名のスクロール時（文字が左に移動）は、スクロールが終わるまで点灯し続けます。（ただし最大20秒間です。）

表示内容だけ確認するには
[•**LIGHT**, ━ DISP]をポンと押す。
⇒約５秒間点灯します。

■表示内容の切り換え

[•LIGHT, ━ **DISP**]を長押しする。

➡：１回長押しするたびに切り換わります。
⇨：数秒表示したあと切り換わります。

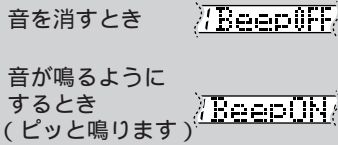
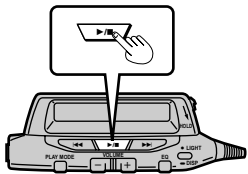
（曲名、ディスク名が入っていないディスクは“ ━♪♪━ ”が表示されます。）

操作受付音について

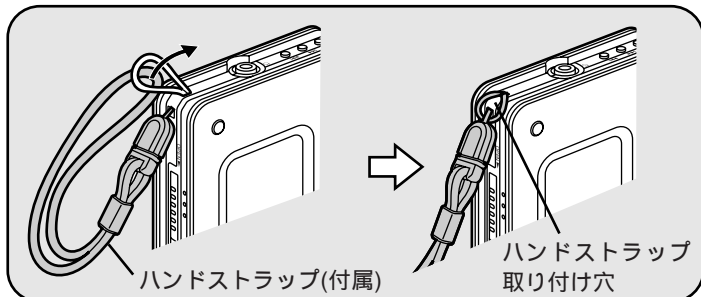
リモコンの操作ボタンを押すと、“ ピッ ”などの操作受付音が鳴ります。（各操作時の受付音の鳴りかたについては、４～７ページをご覧ください。）

■操作受付音を消したいときは

操作受付音を鳴らすようにしたり、消したりすることができます。

右の表示が出るまで約５秒間押す。

音を消すとき	1BeepOFF
音が鳴るようにするとき（ピッと鳴ります）	1BeepON

再生中に行った後、そのままの状態にしておくと、約10秒後、自動的に電源が切れます。

ハンドストラップの取り付けかた

上図のように、付属の、もしくはお手持ちのハンドストラップを取り付けてお使いいただくと、持ち運びに大変便利です。（ハンドストラップの種類によっては取り付けられない場合があります。ご購入される場合は、店頭で取り付け可能であることを確認してください。）

各部の名前

本体

❶▶/■(演奏/停止)ボタン
❷ ⏮,⏭（とび越し／早戻し・早送り）ボタン
❸ 🎧（ヘッドホン/MDネットワーク）端子
❹ ハンドストラップ取り付け穴
❺ OPEN（オープン） ►（ふた開）つまみ
❻ ピクチャーフレーム
❼ フレームパネル
（※❻、❼の使い方は同梱の「ピクチャーフレームの使い方」をご覧ください。）
❽ −,VOL（ボリューム）,＋（音量調節）ボタン
❾ 充電式電池ふた

リモコン

❿ 表示パネル
⓫ ⏮(とび越し(後)/早戻し)ボタン
⓬ ▶/■(演奏／停止)ボタン
⓭ ⏭(とび越し(前)/早送り)ボタン
⓮ HOLD（ホールド）(リモコン用ホールド)つまみ
⓯ • LIGHT（ライト）, ━ DISP（ディスプレイ）(表示パネル点灯／表示内容切換)ボタン
⓰ EQ（イコライザー）(音質切換)ボタン
⓱ −,VOLUME（ボリューム）,＋(音量調節)ボタン
⓲ クリップ
⓳ インサイドホン用端子
⓴ PLAY MODE（プレイモード）(再生モード切換)ボタン

インサイドホン

L（左）
R（右）
コードの長い方を右耳に（首の後ろを通す）
㉑ プラグ
㉒ からみ防止スライダー
（インサイドホンを使わないときは、コードのからみ防止のため移動させてください。）

表示パネル

㉓ 曲数/曲番表示
㉔ 文字情報／演奏時間表示
㉕ 音質表示
㉖ 再生モード表示
㉗ 電池残量表示

S-XBS　TRAIN　RANDOM

ディスクマーク

停止	TOC 読み込み	再生	スキップ／サーチ
全点灯	点滅	ゆっくり回る	速く回る

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

本機について

警告

■分解・改造しない

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

注意

■異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 車外の音が聞こえないような音量で聞きながら運転すると、交通事故の原因になることがあります。

充電器について

警告

■充電は、交流（AC）100Vを使う

- 指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。

■プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。充電器を抜き、乾いた布でふいてください。
- 充電後は、充電器を抜いてください。

■プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で、充電器の抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

充電式電池について

危険

■専用の充電器で充電する

- 指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

■はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

警告

■⊕と⊖をショートさせない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。
- チューブをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

別売り品と組み合わせて使う

- 別売り品の品番は、2000年5月現在のものです。品番は変更されることがあります。
- 接続する機器の説明書をあわせてご覧ください。
- 本製品を正しく動作させるために、別売り品は必ず指定のものをお使いください。

■外部スピーカーで聞く

ステレオミニスピーカーをリモコンのインサイドホン用端子に接続します。
RP-SP30（アンプ内蔵型）／RP-SP18（パッシブ型）
音を増幅させることができます。
（本体の音量を、適切なレベルに設定してください。）

■他のステレオ機器で聞いたり、テープに録音する

下記の別売りラインコードで、リモコンのインサイドホン用端子とステレオ機器のライン入力端子を接続します。

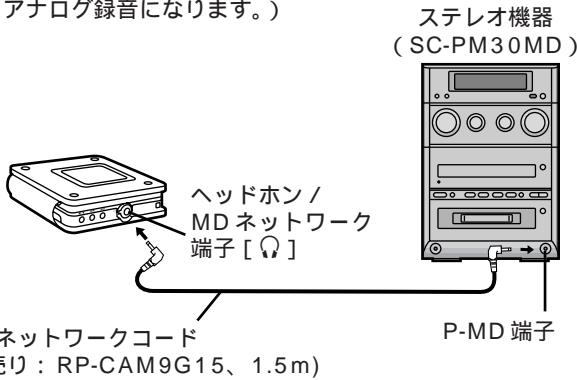
アンプ側が

ライン入力端子の場合：RP-CAPM3G15、1.5m
ミニホンジャックの場合：RP-CAM3G15、1.5m

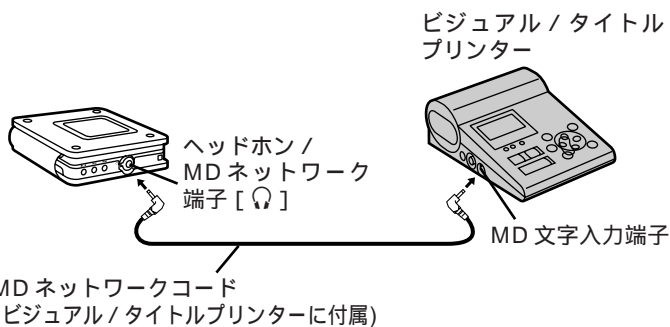
録音の操作時は、リモコンの操作受付音を消すか（☛ 8ページ）、または本体側で操作を行って、操作受付音が録音されないようにしてください。

■ MDネットワーク対応機器と組み合わせて使う

◊ 本機の音をMDに録音する

MDネットワーク機能搭載のステレオ機器（対応品：SC-PM30MDなど）に接続すると、ステレオ機器から本機を操作して、MDからMDへの録音／タイトル文字情報のコピーが行なえます。
（録音は、アナログ録音になります。）

詳しい操作方法は、ステレオ機器の説明書をお読みください。

◊ ビジュアル／タイトルプリンターを使う

ビジュアル／タイトルプリンター（対応品：SH-CP30）に接続すると、MDに付いているタイトルから、MDのラベルが印刷できます。

詳しい操作方法は、ビジュアル／タイトルプリンターの説明書をお読みください。

お知らせ

ステレオ機器、ビジュアル／タイトルプリンターに接続すると、再生モードなどの設定が解除されます。本機を単独でお使いになる場合、再度、設定しなおしてください。

■ジョイントホンの買い替えは

インサイドホン： RP-HJ535／RP-HJ237
RP-HJ333（スモールサイズ）
ヘッドホン： RP-HT870 [折りたたみ式密閉型(コード巻取り式)]
RP-HZ50 [クリップヘッドホン]

お手入れ

■本体のお手入れ

柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■レンズのお手入れ

MDレンズクリーナーのご使用をおすすめします。
推奨品：MDレンズクリーナー（別売：RP-CL310）

故障かな!?

まず、下表でご確認ください。直らない場合はお買い上げの販売店へご相談ください。

こんなときは	ここをチェック
操作できない。	●ホールド状態になっていませんか？ ●ディスクが入っていますか？ ●電池が消耗していませんか? ●内部のディスクやレンズに露がついていませんか？ （約1時間待ってから使用する）
聞こえない。 リモコンが操作できない。	●音量が最小になっていませんか？ ●インサイドホン、リモコンプラグは奥まで入っていますか? （一度抜いて再度差し込む） ●プラグが汚れていませんか？ (汚れをふきとる） ●本機と携帯電話を近づけて使っていませんか？ （本機から携帯電話を離す）
1曲目から順番に演奏しない。	●再生モードが、ランダム（RANDOM）になっていませんか？
雑音が多い。	●テレビなど強い磁気を帯びたものの近くに置いていませんか？

■モーターの回転音が気になるときは

本機は、省電力の目的でモーターの回転を速くし、信号の読み取り速度を上げています。そのため、モーターの回転音が多少大きくなります。再生中に、この回転音が気になるときは、次の操作で回転音を小さくすることができます。ただし電池持続時間は多少（約2割程度）短くなります。

1　ディスクを入れずに、本体の[▶/■]を押す
“NoDISC”が表示されます。

2　（“NoDISC”が表示された状態で）右のような表示が出るまで本体の[▶/■]を約5秒押す
押すたびに切り換わります。

最初の設定
SAVE
回転音を小さくするとき
NORMAL

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間 ：お買い上げ日から本体１年間

■修理を依頼されるとき

13ページの「故障かな!?」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、ポータブル MD プレーヤーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年です。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断、故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料） 0120-878-365（パナは 365日）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ 0570-087-087（パナ パナ）

- ●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- ●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。（ナビダイヤルはご利用頂けません）

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎ (0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎ (0177)39-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎ (018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎ (019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎ (023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南/内65	☎ (0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎ (028)689-2555
群馬	高崎市萩原町沖中205-18	☎ (027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎ (029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎ (0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)729-2102
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎ (043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5450-7431
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎ (0552)22-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)840-3155
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-7725

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎ (076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎ (076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎ (0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎ (0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎ (054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎ (052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎ (0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎ (058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎ (0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎ (059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎ (077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎ (075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎ (06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎ (0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎ (0734)75-1311
兵庫	神戸市中央区琴/緒町3丁目2-6	☎ (078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎ (0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎ (0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎ (0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎ (0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎ (0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎ (086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎ (082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎ (0839)86-4050

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎ (087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎ (088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎ (088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎ (089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎ (092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎ (0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎ (095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎ (097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎ (0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎ (096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎ (0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎ (099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎ (0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0100

ピクチャーフレームの使い方

お好みの写真、イラスト、シールなどを本体のピクチャーホルダーにはさみ、自分だけのオリジナルポータブルMDとしてお使いいただけます。

お好きな写真をはさみましょう

はじめに

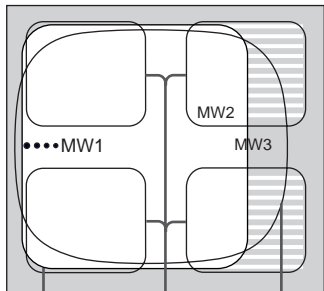
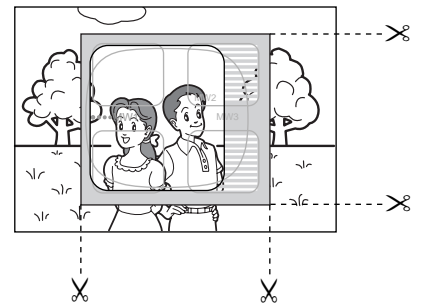
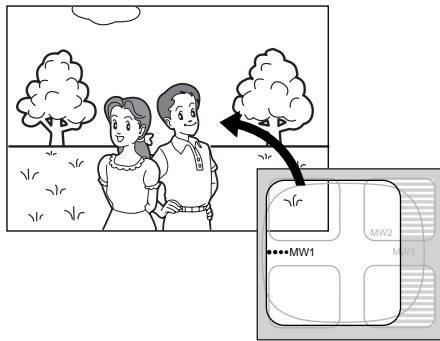
付属のカットゲージを使って、お好みの写真などをピクチャーホルダーにはさめる大きさに切り取りましょう。

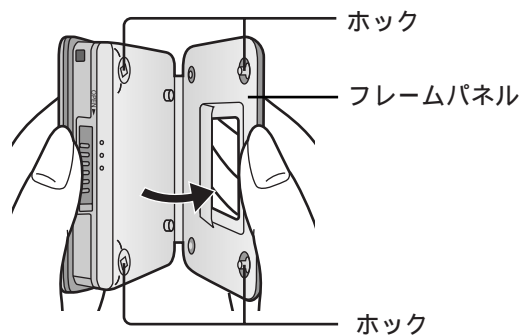
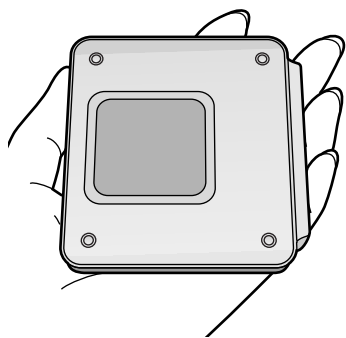
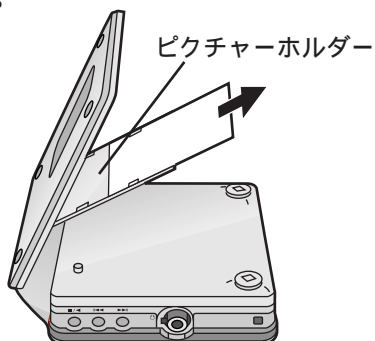
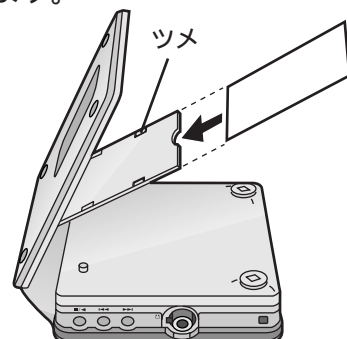
カットゲージの使い方

カットゲージの表と裏に貼っている保護フィルムをはがしてお使いください。

■ カットゲージ上に表示された３種類のフレーム(ＭＷ1,ＭＷ2,ＭＷ3) のうち、お買い上げになられたポータブルＭＤの機種品番と同じ番号のフレームをお使いください。（下記のイラストはMW１を例にしています。）

① カットゲージを写真などの上に置き、フレーム内に表示したい部分が入るように位置を合わせます。

② 位置がきまったら、カットゲージの外側に沿ってハサミなどで切り取ります。

切り取った写真をはさみましょう

1 フレームパネルを開けます。（ホック部をはずしてください。）

2 ピクチャーホルダーからサンプルシートを取り出します。

3 切り取った写真をピクチャーホルダーのツメ部にはさみます。

4 フレームパネルを閉じます。（ホック部をとめてください。）